

外国人が逢瀬町との関わりを深める  
サスティナブルステイ ベトナム人交流プログラム  
『門松作りで日本文化を体験』



ターゲット 17.17


2023年12月13日  
郡山市文化スポーツ部  
国際政策課  
課長 石井 章浩  
TEL：924-3718

SDGs ターゲット 17.17 「効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する」

本市では、様々な体験を通して、滞在するゲストと受け入れを行うホストが地域と向き合う時間をつくり、持続可能な地域づくりを図る「サスティナブルステイ発信事業」を逢瀬町で展開しています。事業の一環として、地域資源を活用したビジネスモデルの創出・関係人口の拡大を図るため、在住外国人が日本独自の文化である門松作りを体験します。

## 1 日時、場所及び内容

12月17日（日） 10:00～14:00

場所	時間	内容
なんだべ村 （郡山市逢瀬町多田野字南山田原 1-2）  WEB: <a href="https://ouse-taiken.com/farmstay/nandabe">https://ouse-taiken.com/farmstay/nandabe</a> 	10:00～ 14:00	<b>【竹の伐採・門松作り】</b> 逢瀬いなか体験交流協議会の指導のもと、参加者が自ら、逢瀬町に自生する竹を伐採し、門松作りを体験します。
	12:00～ 13:00	<b>【昼食】</b> 逢瀬いなか体験交流協議会の手作りおにぎりや具だくさんの味噌汁を食べながら、地域住民と交流を図ります。

## 2 参加者

- ・在住外国人 15名程度（出身国 ベトナム、イギリス等）

### <サスティナブルステイ発信事業>

新たな生活様式や地域の現状に対応した「交流機会の創出」・「賑わいの再活性化」を図り、持続可能な地域づくりを進めるため、2020年度から逢瀬町をモデル地区として実施している事業です。

外国人の地域づくり専門家の新たな視点により、地域住民によるワークショップや在住ベトナム人によるフィールドワーク、地域住民との交流、イベント参加等を通じて、これまで気付かなかった地域資源や新たな魅力の発見・発信を行っている。

<これまでの活動例>

○2020年 逢瀬町の魅力を CATCH JAPAN で放映

○2021年 在住ベトナム人の逢瀬町フィールドワークによる魅力発掘

在住ベトナム人によるベトナム料理教室や伝統舞踊を通しての異文化交流

<<逢瀬町フィールドワークの様子>>



○2022年 在住ベトナム人が県外在住外国人を案内して、逢瀬町の魅力を伝えるプログラムの実施

在住ベトナム人が地域イベントに参加し、伝統舞踊を披露

在住ベトナム人が役割をもって地域住民と交流し、関わりを深めるプログラムの実施

<<伝統舞踊披露の様子>>

<<清掃活動の様子>>



○2023年 在住ベトナム人が地域イベントにブース出店し、ベトナム料理を販売

都内インターナショナルスクールの受入、逢瀬町小学校と学校間交流を実施

<<ブース出店の様子>>

<<学校間国際交流の様子>>



2024（令和6）年に郡山市は市制施行100周年を迎えます!!

ひらけ 未来へ こおりやま